要請番号（JL64225A19）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セネガル	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

都市計画・地方自治体・地域開発省

2）配属機関名（日本語）

サンジャラ区役所

3）任地（ ティエス州ンブール県サンジャラ地区 ） JICA事務所の所在地（ ダカール ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

サンジャラはこの7年間で最も変化した地域の1つであり、政府の新興セネガル計画(PSE)により経済特区に指定されている。かつては農村地域であったが、650億フランセーファーを超える官民の投資によって都市化した。これらの支援により、6000人以上の直接雇用を創出し、失業率を減少させた。サンジャラは地方分権化という側面だけでなく、地方自治体の運営面においても成功例といえる。現在は16の工場を有する経済特区となっており、区長は日本に対して非常に好意的で日本企業を誘致することを強く希望している。支援機関の1つであるUNDPは、資金面の支援だけでなく区役所勤務のボランティアも派遣している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

サンジャラ区役所が掲げている2035年までの地域開発プロジェクトを達成するために、「女性グループや組合の能力を高める」ことや、「雇用の創出」がその他数ある目標の中に掲げられている。サンジャラには100以上の女性グループが存在し、穀物加工、漂白剤製造、石鹸製造、頼母子講やトンチン制度のような民間互助システム、特産品加工品製造など、その活動は多岐にわたる。隊員には彼女たちに対して販売技術、製品のプロモーション等の能力開発が求められている。また、区役所近くに位置する高校内に設置されているPCルームで若者や女性グループのメンバーに向けて基礎的なパソコンスキルの能力強化も求められている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は同僚と協力しながら以下の活動を行う。
1. 若者や女性グループのメンバーに向けてパソコン入門コース(基本のパソコン操作、ワード、エクセル、初心者向けのPCによる経理等)を行う。
2. 地元市場における製品のポジショニング、販売技術、製品のプロモーション、経理、金融教育などの能力開発に関する支援をする。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4）配属先同僚及び活動対象者

副区長 (教育・職業訓練・高等教育担当)1名(男性:40代)
職員 約95名(男女:25-60代)
国連ボランティア 1名(男性:30代)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	その他	フランス語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）　　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（女性）　備考：女性グループを対象としているため　　[経験]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・地域社会を対象とする活動の経験

・営業や販促、商品開発の経験

[参考情報]：

・ジェンダーの問題に関心がある

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候）　気温：（15～45℃位）　　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　　[水道]：（不安定）

【特記事項】

・生活使用言のウォロフ語は、任国到着後の現地語学訓練にて学習する。ウォロフ語は活動でも使用する可能性がある。
・住居の物件数が限られていることから、同任地の隊員と一時的に同居になる可能性もある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.